

ふじかわ子ども・子育てプラン

概要版

(第二次富士川町子ども・子育て支援事業計画)

令和2年度～令和6年度

「第1章計画策定にあたって」より

計画の目的



近年、少子化、核家族化の進行等、子どもや家庭を取り巻く環境が変化し、人と人との関わりが薄くなってきました。相談できる人や手助けをしてくれる人がそばにいない、地域の子どもの遊びや交流が少ない等、子どもや子育て家庭は多くの課題を抱えています。

子どもや若者が、健やかに育ち、安心して子育てできる地域となっていくためには、家庭をはじめ地域、学校、行政、事業者等が相互に連携し、町全体で子育てを支援することが必要です。

町では、「ふじかわ子ども・子育てプラン」を策定し、これにもとづいて、地域社会全体で子育て支援の取り組みを進めてまいります。

計画の位置づけと期間

町の長期的展望を位置づけた最上位計画である「富士川町総合計画」と整合性を保つとともに、関連する「富士川町地域福祉計画」などの福祉関連計画等、および「富士川町健康増進計画」「富士川町教育振興計画」などとも整合性と連携を保った計画にします。

また、国の「子ども子育て支援法」「次世代育成支援対策推進法」及び「子どもの貧困対策の推進に関する法律」にもとづき、教育や保育の量と質の確保、子育て世代包括支援センターを中心とした支援体制の充実、幼児期教育の充実、地域一体となった子ども・子育て支援を総合的かつ計画的に推進してまいります。

計画の期間

	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	元 年 度	2 年 度	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
ふじかわ 子ども・子育てプラン (富士川町子ども・子育て支援事業計画)		第1次									
							第2次				

【本計画案に関するお問い合わせ先】 富士川町役場 子育て支援課

電話 22-7221 FAX22-8666 Eメール:kosodate@town.fujikawa.lg.jp

総合目標

子どもの育ちと子育て家庭を地域全体で支えるまち ふじかわ

町では、次代を担う子どもが、健やかに成長していくための環境づくりや親になる世代が、希望を持って安心して子どもを産み育てる事のできる環境整備に取り組んできました。本計画においても、上記の総合目標を定め、子ども・子育て支援法にもとづき「子育てについての第一義的責任は保護者にあること」を基本認識としつつ、子どもの幸せを第一に考え、子どもの利益が最大限に尊重される地域づくりを推進してまいります。

4つの基本方針

1 子どもの育ちを大切にする

すべての子どもが、その誕生と成長を社会全体から祝福され、生まれてきたことの喜びを感じることによって、豊かな人間性を形成できるよう、子どもの育ち、幸せを第一に考え、その利益が最大限に尊重されるよう配慮します。

2 子育て家庭を支援する

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を重視しながら、子どもを生み育てる男女が、結婚や出産、仕事に楽しみや希望を感じ、互いに協力して、安心して子育てができるよう、子育て家庭を支援します。

3 地域社会全体で子どもを育む

次代を担う子どもは社会の宝です。このことをすべての住民が認識し、地域が、人々の交流を通して、あたたかい心で子どもをはぐくみ、子育てしやすく、子どもが健やかに育つ環境づくりに町全体で取り組みます。

4 子育て世代包括支援センターを中心とした切れ目のない子育て支援の推進

妊産婦・乳幼児等の状況を継続的・包括的に把握し、妊産婦や保護者の相談に保健師等の専門家が対応するとともに、必要な支援の調整や関係機関と連絡調整するなど、切れ目のない支援を提供します。

また、地域の子育て資源の育成や開発等に努めます。



施策の方向

基本目標

施策

Ⅰ
すべての
子育て家庭を
支援する

1. 地域における
子育て支援の充実
2. 経済的負担の軽減
3. 児童の健全育成の推進

○子育て支援のネットワークづくりと相談体制の充実
○情報提供や地域子育て支援拠点の充実
○子育てに伴う経済的負担の軽減
○妊婦健診、医療費助成の充実
○団体活動の充実
○地域行事への参加の促進
○非行防止への取り組み

Ⅱ
仕事と家庭生
活の両立を支
援する

1. 保育サービスの充実
2. ワーク・ライフ・バ
ランスの推進

○保育サービスの充実
○保育内容の充実
○保育施設の充実
○ワーク・ライフ・バランスの啓発
○育児休業制度等の普及啓発

Ⅲ
子どもの
健やかな成長
を支援する

1. 健康の保持・増進
2. 食育の推進
3. 思春期保健対策の推進

○妊娠と出産の支援の充実
○子どもや母親の健康づくり
○医療体制の充実
○望ましい食習慣の定着
○関係機関との連携による食育の推進
○思春期の心の問題に対応した
教育の充実
○学校における相談体制の充実

Ⅳ
配慮が必要な
子どもと家庭
を支援する

1. 児童虐待の防止
2. ひとり親家庭の自立促進
3. 障害のある子どものいる
家庭への支援
4. 子どもの貧困対策の推進

○児童虐待のないまちづくり
○ひとり親家庭の自立支援の推進
○一人ひとりに対応した療育
教育の推進
○発達障害児への支援の充実
○障害児の放課後児童クラブでの
受け入れの充実
○地域ネットワークの連携による支援
○生活困窮世帯の子どもに対する
学習支援

Ⅴ
子どもの
教育環境を
充実する

1. 特色ある学校教育の充実
2. 家庭や地域の教育力の
向上
3. 次代の親の育成

○一人ひとりに応じたきめ細かな指導の
充実
○地域と学校との連携・協力による多様
な体験活動の推進
○家庭教育支援の充実
○地域交流の促進
○乳幼児とふれあう機会の確保
○青少年健全育成の推進

Ⅵ
安心して
子育てできる
環境をつくる

1. 安心して暮らせる
まちづくり
2. 交通安全対策の推進
3. 子どもたちの安全確保

○公共交通の確保
○遊び場の環境整備
○良好な居住環境の確保
○図書館の整備
○町民体育館の整備
○交通事故防止対策の推進
○歩道整備・改良の推進
○チャイルドシート着用の推進
○犯罪等の被害から子どもを守るための
活動の推進
○ふれあい110番の家の活動充実



計画の推進にあたって

この計画の推進にあたっては、「子ども・子育て会議」を開催し、この計画の進捗状況の点検・管理を行い、その後の対策の実施や計画の見直し等に反映させることとします。

計画推進の役割

1) 行政の役割

- 子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、庁内はもとより関係機関との連携のもとに取り組みを推進します。
- 住民ニーズを把握し、柔軟な発想で計画を推進します。
- 地域や社会が保護者に寄り添えるよう関係機関をつなげるコーディネートをし、保護者の子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができる支援に努めます。

2) 家庭の役割

- 家庭や子育てのあり方、少子化への理解を進め、親子のきずなを深めるとともに、安らぎの場としての家庭づくりに努めましょう。
- しつけ、扶養、家事、介護など互いに助け合いながら家族一人ひとりが責任を果たしましょう。

3) 保育所・幼稚園・学校の役割

- 専門的な知識や施設を利用して、子どもの健やかな成長をはぐくむ教育、保育の充実に努めます。
- 地域社会と連携し、地域における子育て支援機関としての役割を、これまで以上に果たします。

4) 地域の役割

- 子どもは次代を担う、かけがえのない宝であるとの認識のもと、地域ぐるみで子どもの成長や子育てを支援しましょう。
- 各種の地域団体を中心にしながら、子どもの健全育成に関する活動を積極的に展開しましょう。

5) 企業の役割

- 子育てと仕事の両立支援に取り組み、ゆとりのある働き方を保障する労働環境の整備を進めましょう。
- 地域社会の一員として、地域社会への貢献と参画を、より一層進めましょう。